



さあ、答え合わせをしよう！

第39週目 4/19 行ってみよう～鳥取県(とっとりけん)からの出題

※ココを見てね! ▶行ってみよう～鳥取県(とっとりけん)

1. 鳥取県(とっとりけん)では、海岸ぞいの立地(りっち)をいかした海上交通がさかんでした。さて、交流(こうりゅう)していた地域(ちいき)は、どこ？

正解:①朝鮮半島(ちょうせんはんとう)

鳥取県(とっとりけん)では、弥生時代(やよいじだい)や古墳時代(こふんじだい)の遺跡(いせき)から、当時(とうじ)の日本列島(れっとう)にはなかった、朝鮮半島(ちょうせんはんとう)のものがたくさんみつかります。そうです、正解は①朝鮮半島(ちょうせんはんとう)。ちなみに、アメリカやヨーロッパの人びとが日本列島(れっとう)にやってきたのは、江戸時代(えどじだい)になってからのことです。

2. 鳥取県(とっとりけん)では、全国最大級の弥生時代(やよいじだい)の集落跡(しゅうらくあと)がみつかりました。その遺跡(いせき)は？

正解:②妻木晩田遺跡(むきばんたいせき)

正解は、②妻木晩田遺跡(むきばんたいせき)。晩田山(ばんだやま)とよばれるエリアには、古くから遺跡(いせき)があることは知られていましたが、ゴルフ場開発(かいはつ)にともなう大規模な発掘調査(はっくつちょうさ)によって、全国最大級の弥生時代(やよいじだい)のムラの跡(あと)が発見(はっけん)されました。広さは東京ドーム約30個分! 遺跡(いせき)から望(のぞ)む雄大(ゆうだい)な日本海は、まさに絶景(ぜっけい)です。

※行ってみようの遺跡(いせき)ページも見てみてね。

また、「みんなの遺跡体験(いせきたいけん)」や「What's New/2020.09.11」では、動画(どうが)の紹介(しょうかい)もあるよ。

3. 青谷上寺地遺跡(あおやかみじちいせき)から、その時代に最先端(さいせんたん)のある道具(どうぐ)がたくさん出土(しゅつど)しました。それは、何？

正解:②鉄器(てつき)

青谷上寺地遺跡(あおやかみじちいせき)は、弥生時代(やよいじだい)の遺跡(いせき)です。石器(せっき)は旧石器時代(きゅうせっきじだい)からあったので、この時代の最先端(さいせんたん)ではありません。また、プラスチックは、1835年にフランス人の化学・物理学者ルニョーが、塩化ビニールとポリ塩化ビニールの粉末(ふんまつ)を作成したのが史上初(しじょうはつ)だと言われています。したがって、正解は②鉄器(てつき)です。鉄器(てつき)は、弥生時代(やよいじだい)に、朝鮮半島(ちょうせんはんとう)から米づくりとともに伝わりました。

4. スギの大木をくりぬいて作った縄文時代の丸木舟(まるきぶね)がみつかった、遺跡(いせき)の名前は？

正解:②桂見遺跡(かつらみいせき)

「お宝ベスト5」1つ目で紹介(しょうかい)しています。縄文時代(じょうもんじだい)のものでは、わが国最大級の大きさだそうです。縄文人(じょうもんじん)たちは、この舟に乗(の)って、日本海に出たのですね。海は広く、大きく、未知(みち)の世界。なのに、怖(こわ)くなかったのかな? 正解は、②桂見遺跡(かつらみいせき)です。

5. 石馬谷古墳からは、北部九州との交流があったことがわかるものがみつかりました。それは、何か？

正解:①石馬(いしうま)

「お宝ベスト5」5つ目をみてください。形は欠(か)けていますが、馬具(ばぐ)まで付いて、よくできた馬ですね。古墳(こふん)に、石でつくった人や動物を飾(かざ)るのは、北部九州の風習(ふうしゅう)であったため、この地域(ちいき)の人たちと交流(こうりゅう)していたことがわかりました。正解は、①「石馬(いしうま)」です。